

2020年6月下旬配本予定

鷺尾和彦 写真集 Station

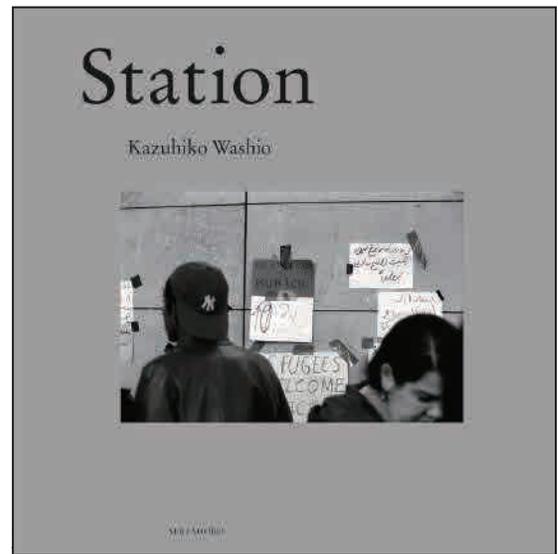
梨木香歩 = 寄稿 須山悠里 = デザイン

誰もがさまよう「難民」の時代に

パンデミック時代を生きる私たちは、
人々が行き交う駅のホームでの風景に何を見るのか。
自らの新しい地図を描き出すためのレッスン。

「2015年9月9日、オーストリア・ウィーン西駅。欧州から日本への帰途にあった私は、空港へ向かうバスに乗り換えるために降りた駅のホームで、あふれんばかりに押し寄せる人の波に突如としてのみ込まれた」——写真家・鷺尾和彦が撮影したのは、自国を逃れてヨーロッパへと向かう中東やアジアの人々。遙か遠くの存在と分類されがちな彼らと自分を分けるものは、果たしてあるのか。不安や希望を抱えながら「移動」を続ける1人ひとりの表情に表れる人生に思いを馳せるうち、読者は自らの人生を重ね合わせていきます。

「移動」が制限されるパンデミックを経験したいまだからこそ、
手元におき、何度でも静かにめくってほしい美しい写真集です。



88頁 / A4変形・上製・栞投げ込み
ダブルトーン・カラー / 220×220×15mm
ISBN: 978-4-909179-05-0 C0072

サヘル・ローズ、大竹昭子、栢木清吾…
推薦者たちのことばが読める、
特設サイトを公開中！

→ www.sekishobo.com/station

梨木香歩さんのエッセイを栞に掲載！



一枚一枚に、人生が集約されている。そして人生はまた、
一枚の写真へ収斂されていく。 —— 梨木香歩 (作家)



鷺尾和彦 (わしお・かずひこ) 兵庫県生まれ。世界的な視点から「日本」を捉えた作品を一貫して制作している。写真集に『極東ホテル』(赤々舎、2009)、『遠い水平線 On The Horizon』(私家版、2012)、『To The Sea』(赤々舎、2014)、共著に作家・池澤夏樹氏と震災被災地をフィールドワークした『春を恨んだりほしない』(中央公論新社) などがある。神奈川県在住。

内容へのお問い合わせ、イベントのご相談は夕書房 (せきしょぼう) ・高松まで TEL: 090-6563-2762 info@sekishobo.com

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com
TEL: 03-6715-6121 <http://tsubamebook.com>

貴店名 (番線印)	夕書房 新刊		http://www.sekishobo.com
			返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人
ご注文数	鷺尾和彦 写真集 Station 本体 3,600円 + 税 / 88頁 / ダブルトーン・カラー / A4変形・上製 ISBN: 978-4-909179-05-0 C0072		
ご担当: 様 冊			